

有限会社前田燃料店 (宮崎県児湯郡都農町)



前田燃料店 社屋

宮崎県児湯郡都農町(こゆぐん つのまち)で、LPガスや灯油などの燃料販売をはじめ、配管や水廻りのリフォームなどを含めた工事全般の事業を展開する前田燃料店。1927年(昭和2年)に設立され、あと数年で100周年を迎える。変わりゆく時代のなか、木炭からガスへと販売燃料が転換しても、地域の人々の暮らしを支え続ける姿勢は変わらない。都農町を中心に隣の川南町でもガス販売を行っている。

分からずためらっていた申請も、メーカー担当からの助言でスムーズに導入

昨今退職者が続いたことなどで、人手不足により業務の軽減を余儀なくされていた。リフォームの注文が多い時期は、検針は合間をみて行っていた。以前からLPWAシステムについて、周りから話を聞いて検討していたものの、どのように進めてよいのかも分からず忙しく日々が過ぎていった。導入のきっかけは、メーカー担当からの提案である。「メーカーの担当さんから詳しく話を聞き、申請を決めました。申請作業は準備期間が短く大変でしたが、詳しく教えていただいたので、スムーズに進められたと思います。担当さんから声がかからなかったら、未だに導入していなかったかもしれないです」と代表取締役社長の前田健一さんは当時を振り返る。

初申請となるが、1,050件の顧客件数のうち、令和4年度はまず400件、補正予算の配送合理化補助金追加募集で更に400件と合計800件を設置した。

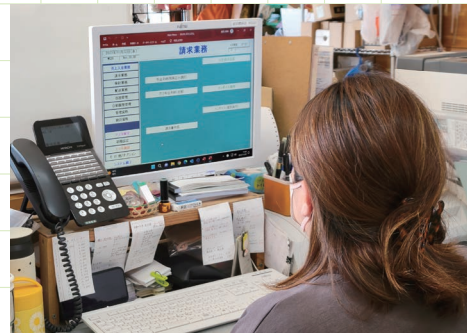


代表取締役社長 前田さん

LPWA導入で、業務軽減を図る——社内の「WEB化」

LPWA導入の実行体制は3名、取り付け作業は内2名で行った。設置作業は迅速に完了したが、山間部では電波が入らず取り付け場所を変えて試みるものの、改善策はなく設置を断念せざるを得ない場所もあった。お客さまへの事前周知は、メーカーのパンフレットを使用し1件1件丁寧に検針時に説明した。チラシは投函しても読まれないことがあるので、トラブル回避のため使用しなかった。検針時に不在のお客さまについては、説明ができなかったため取り付け時に説明して対応した。

導入目的である業務軽減では、LPWAを通じ業務の「WEB化」を実行していきたいと考えている。具体的には検針票や請求書の代わりにスマホなどで確認できるシステムの構築や、従来ポスティングしていたチラシを配信することなどである。そのために現在ソフトの更新を依頼しシステム連携の調整を図っている。また課題として、高齢者は人によってWEB化が難しいので郵送も視野に入れ検討していく予定。「WEB化については慌てて進めたので、検針結果のお知らせ方法を決める時間もなかった。申請がおりてから同時に進行すればよかった。検針票もまだ手配りですが、2024年4月からの本格運用を目指し調整しています。また、保安面では自動で遮断の通知が来るようになり、お客さまに連絡しましたがお湯を出しっぱなしにしていたことを忘れていた様子でした。社内からの復帰作業で対応でき業務の軽減と便利さを感じています」とその効果を話す。



管理画面で請求業務を行う担当者

今後の期待とLPWAの将来性

「物価上昇で全てのものが高騰するなか、人件費に関わる割合も大きいので、業務の軽減とともに費用の削減効果にも期待しています」と前田さん。

「WEB化については社内での意見も取り入れていき、引き続き進めていきます。LPWAは、緊急対応、見守り、機器交換時期の管理などへ応用され、色々な使い方ができるのではと思います」とその将来性への期待で締めくくった。

LPWA通信システムの実態調査票(事前調査)

フリガナ 会社名	ユウゲンガイシャマエダンリョウテン		会社所在地		宮崎県児湯郡都農町大字川北4757-3			
	有限会社前田燃料店		事業責任者名		前田 健一	役職名 社長		
連絡先	部署名		電話番号		0983 - 25 - 0115	従業員数	4 名	
	担当者名	前田 健一		ホームページ				
会社設立	西暦	1927 年	9 月	1 日	顧客件数	1,050 件 内家庭用	1,023 件 業務用	27 件
事業内容	1. LPガス販売 2. 石油販売 3. 給排水配管工事 4. 一般リフォーム工事							
会社の強み	1. ガス、灯油、水道、電気の資格あり 2. お客様のライフワークに沿った機器選定やリフォームの相談に応えられる。 3. 4.							
LPWA通信 システムの 活用方法	<input checked="" type="checkbox"/> システム連携 <input type="checkbox"/> 販売管理 <input checked="" type="checkbox"/> 料金請求 <input type="checkbox"/> 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 保安 <具体的活用方法> 料金請求等のWEB化を進め、保安状況、業務情報等の配信を進めたい							
	LPWA通信 システムの 導入目的	<申請前における業務上の問題点> 人手不足による業務を軽減したい						
<導入によって期待する効果> 昨今、ガスメーター、調整器等供給機器、配管材料等の価格高騰に加え、ガソリン、タイヤ等の車両関係費、すべてのものが高騰する中、基本料金、ガス仕入れ価格等への転嫁ができず圧迫された分、少しでも軽減できることを期待しています。								
導入費用	総金額	2,460,000 円		内補助金対象金額	2,460,000 円		補助金額	1,230,000 円
導入期間	補助金申請日	西暦	2022 年	6 月	10 日	所要期間	8 ヶ月	
	機器設置完了日	西暦	2023 年	1 月	30 日	合計	3 名 内社内	3 名 内社外

LPWA通信システム導入までのスケジュール

※色を付けて表示願います

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
導入までのスケジュール	●仕様検討													
	●機器メーカー選定													
	●設置先の選定													
	●補助金申請書作成													
	●事前調査													
	●事前周知													
	●設置工事													
	●試験運用													
	●本格運用													
	●メーカー講習会													
	●その他 ()													

通信機器メーカー選定理由	メーカーの担当者が申請手続きを積極的に補助してくれたから
導入・設置を進める中で生じた問題点とその改善策	<発生した問題点> 山手には電波が届かなく、設置できなかった。
	<上記問題点を改善した方法> いろいろ試してみたができなかった。
導入によって得られた効果や想定外の効果・エピソード等	社内から復帰作業ができる点。検針は社内で行うので、お客様のところへ出かけるのは1回で済むようになった。
導入によって削減できた費用	削減についてはこれからになる。
反省点	請求書などのWEB化も始める時点で同時に進めるべきだった。

今後の拡張方針	<input type="checkbox"/> システム連携 <input checked="" type="checkbox"/> 販売管理 <input checked="" type="checkbox"/> 料金請求 <input type="checkbox"/> 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 保安 <input type="checkbox"/> その他 ()
---------	---

自己評価	作業項目	評価 (数字を入力)		評価5または4の具体的な理由
		5	4	
5 大変だった 4 やや大変だった 3 普通 2 あまり大変ではなかった 1 大変ではなかった	●申請作業	5	大変だった	準備期間が短すぎた
	●仕様確定	1	大変ではなかった	
	●メーカー選定	1	大変ではなかった	
	●事前周知	5	大変だった	通常業務と重なり、時間がなかった
	●設置工事	1	大変ではなかった	
	●試運転	2	あまり大変ではなかった	
	●その他 ()			
申請から導入後 (現在) までにあった、反響・意見・要望等	社内から	WEB化については現場からの意見があった		
	業界・取引先などの社外から	特になし		
	お客さまから	伝票が変わったので周知がうまくいかず問い合わせがあった。		
補助事業申請予定事業者へのアドバイス (こうしておけば良かった、注意すべき点等)	当社は3年前くらいから検討していましたが、補助金の告示から申請締め切りまでの期間が短く、検討始めは、何から手をつけていいのかも分からず、戸惑っているうちに時間が過ぎ空回りしていました。メーカー担当者が前年度経験済みだったため助かりました。			